

シナリオ カゲロウデイズ

脚本製作者：Roop

難易度 ★★☆☆☆

シナリオの特徴

「カゲロウデイズ」は同名の音楽（じん（自然の敵P）による初音ミクオリジナル曲）をモチーフにしたシナリオです。互いを助けようとする少年と少女の想いが空回りする中主人公も見えざるルールYに苦しむことになるでしょう。ルールYは見えませんが、防ぐべき事件ははっきりしています。そのために友好能力をうまく使っていくことが鍵になります。

脚本家への指針

指針は1ループ目に男子学生の自殺、2ループ目は不安拡大からの男子学生の自殺、3ループ目は女子学生の自殺を狙っていきましょう。1ループ目は4日目までは不安+1を男子学生ともう一人、少女以外のブラフにするキャラクターに乗せましょう。誰を救えばいいのかわからない1ループ目ではまず確実に男子学生の自殺を狙えると思います。

もし積極的に不安を減らしにくる主人公で男子学生の自殺が不可能な場合は時限爆弾を起爆させましょう。5日目に学校に暗躍+1を置いた後に6日目に都市に暗躍+2、学校に暗躍+1がオススメです。ルールYのブラフとしては暗躍をばらまくことで主人公殺人

計画や僕と契約しようよを想起させることが考えられます。無計画に暗躍を置いているとアクションツキがないことが丸わかりになってしまうので注意です。

因果の糸の効果、また少年と少女が助けあって惨劇から抜け出すというテーマのシナリオかつ、不安を置く手段が手札しかありません。手札の関係上、脚本家は友好禁止を使わないことをおすすめします。この手札は使わない、と決めておけば考えるリソースを他の部分に割けますしね。また、ルールYの見えにくいシナリオで主人公にはかなりのストレスがたまると思います。友好禁止で手を無駄にした徒労感は今回はなしにしましょう。脚本家が使わないときめても、言わなければ主人公が考える選択肢には入っているわけですから、十分に牽制できます。

脚本家の勝利条件

- 1 都市に2つ以上の暗躍カウンターを置く
巨大時限爆弾Xの存在
- 2 フレンドどちらかの殺害
自殺

非公開シート

ルールY	巨大時限爆弾Xの存在	友情グルーブ	因果の糸	人物	役職	事件	犯人
ルールX1				男子学生	フレンド	不安拡大	サラリーマン
ルールX2				女子学生	フレンド	自殺	男子学生
				お嬢様	パーソン	自殺	女子学生
				巫女	パーソン		
				刑事	パーソン		
				サラリーマン	パーソン		
				情報屋	ウィッチ		
				医者	パーソン		
				入院患者	パーソン		

公開シート

ループ回数	3	1ループ回数	6
惨劇セット		Basic Tragedy	
使用マップ	学校	神社	都市
相談	可	可	不可

日数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
事件予定		不安拡大		自殺						